

## 2025年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月14日

東

上場会社名	ホリイフードサービス株式会社	上場取引所
コード番号	3077	URL <a href="https://www.horiifood.co.jp">https://www.horiifood.co.jp</a>
代表者 (役職名)	代表取締役社長 (氏名) 藤田 明久	
問合せ先責任者 (役職名)	取締役統括本部長 (氏名) 大貫 春樹	(TEL) 029(233)5825
定時株主総会開催予定日	2026年2月25日	配当支払開始予定日
有価証券報告書提出予定日	2026年2月25日	—
決算補足説明資料作成の有無	無	
決算説明会開催の有無	無	

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年11月期の連結業績 (2025年4月1日～2025年11月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年11月期	百万円 3,220	% —	百万円 149	% —	百万円 159	% —	百万円 180	% —
2025年3月期	4,770	—	199	—	180	—	175	—

(注) 包括利益 2025年11月期 204百万円( -%) 2025年3月期 183百万円( -%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年11月期	円 銭 29.08	円 銭 28.87	% 24.4	% 4.9	% 4.6
2025年3月期	30.92	—	37.0	6.0	4.2

(注)1. 当社は2025年6月27日に開催された第43期定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、当期より決算期を11月末日に変更しました。これに伴い、当連結会計年度は8ヶ月決算となっているため、対前期増減率は記載しておりません。

(注)2. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、2025年3月期中間期は潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
2025年11月期	百万円 3,482		百万円 1,076		% 29.6	円 銭 148.77
2025年3月期	3,018		517		15.7	72.21

(参考) 自己資本 2025年11月期 956百万円 2025年3月期 421百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年11月期	百万円 137	百万円 10	百万円 213	百万円 1,405
2025年3月期	193	△33	47	1,044

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2025年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年11月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2026年11月期の連結業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	2,786 5,570	— —	252 425	— —	242 406	— —	242 406	— —	35.00 58.59

#### ※ 注記事項

(1) 期中ににおける連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年11月期	6,930,000株	2025年3月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2025年11月期	439株	2025年3月期	439株
③ 期中平均株式数	2025年11月期	6,220,024株	2025年3月期	5,669,561株

#### （参考）個別業績の概要

##### 1. 2025年11月期の個別業績（2025年4月1日～2025年11月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期	3,220	—	134	—	151	—	178	—
2025年3月期	4,770	2.4	178	81.1	166	105.3	146	62.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期	28.65	—
2025年3月期	25.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円		百万円		%		円 銭
2025年11月期	3,246		999		30.8		144.16
2025年3月期	2,786		445		16.0		78.54

(参考) 自己資本 2025年11月期 925百万円 2025年3月期 392百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更等) .....	11
(追加情報) .....	11
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

当社は、2025年6月27日に開催された第43期定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、当期より決算期を11月末日に変更しました。これに伴い、当連結会計年度は8ヵ月間となっているため、前連結会計年度との比較・分析の記載はしておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果などを背景に緩やかな回復傾向は続いております。一方、物価上昇を背景とした消費者マインドの悪化、不安定な国際情勢も継続しており、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、回復基調は続いているものの原材料をはじめとする物価の上昇に加え、人手不足による人件費関連コストの上昇が続いております。個人消費には持ち直しの動きが見られるものの、物価上昇に伴う節約志向も継続しており、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中当社グループは、既存店を中心に効率を重視した店舗運営に努め、自社アプリ会員及びライン会員の獲得を強化し予約の獲得に繋げて参りました。また、原材料価格の上昇に加え、エネルギーコスト及び採用関連コストの上昇も例外なく発生しており、季節商品の入替にあわせたグランドメニューの変更や価格の見直しなど、業態ごとにコストの最適化を進めて参りました。出店につきましては、国内のインバウンド需要に対応する業態として、エンペラーステーキ1号店を新宿歌舞伎町にオープンいたしました。

今後は、既存店舗の業況改善と安定を主軸としつつ、インバウンド需要に対応した新規出店により、事業規模の拡大に繋げて行く方針であります。

その結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高3,220,077千円、営業利益149,273千円、経常利益159,255千円、親会社株主に帰属する当期純利益180,926千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

流動資産は、2,439,230千円となり前連結会計年度末に比べ275,942千円(12.8%)増加いたしました。

これは主に、決算月次の売上高の増加に伴う「現金及び預金」の増加241,627千円及び「売掛金」の増加5,679千円及び「原材料及び貯蔵品」の増加41,818千円であります。

固定資産は、1,024,753千円となり前連結会計年度末に比べ169,338千円(19.8%)増加いたしました。

これは主に、店舗出店に伴う「有形固定資産」の増加93,485千円等によるものであります。

#### (負債の部)

流動負債は、1,994,751千円となり前連結会計年度末に比べ79,491千円(3.8%)減少いたしました。

これは主に、借入金返済による「短期借入金」の減少100,000千円等によるものであります。

固定負債は、411,068千円となり前連結会計年度末に比べ15,994千円(3.7%)減少いたしました。

#### (純資産の部)

純資産合計は、1,076,939千円となり前連結会計年度末に比べ559,543千円(108.1%)増加いたしました。

これは主に、2025年4月の第三者割当により、「資本金」32,550千円および「資本準備金」32,550千円増加したこと、当連結会計年度の新株予約権の行使により、「資本金」177,318千円および「資本準備金」177,318千円増加したことによります。なお、当連結会計年度に「資本金」209,868千円を減少し、同額を「その他資本剰余金」に振替えております。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、1,405,734千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは137,317千円となりました。

主要な資金の増減は次のとおりであります。

##### ○主な増加要因

- ・「税金等調整当期純利益」140,571千円
- ・「減価償却費」44,267千円
- ・「株主優待引当金の増減額」21,002千円

##### ○主な減少要因

- ・「賞与引当金の増減額」26,402千円
- ・「棚卸資産の増減額」41,818千円

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは10,684千円となりました。

主要な資金の増減は次のとおりであります。

##### ○主な増加要因

- ・「定期預金の払戻しによる収入」420,000千円

##### ○主な減少要因

- ・「定期預金の預入による支出」304,000千円
- ・「有形固定資産の取得による支出」99,762千円

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは213,614千円となりました。

主要な資金の増減は次のとおりであります。

##### ○主な増加要因

- ・「株式の発行による収入」329,910千円

##### ○主な減少要因

- ・「短期借入金の返済による支出」100,000千円

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内の経済は正常化が進みインバウンド需要も高く推移しているものの、一方で生活必需品をはじめ様々な商品やサービスの値上げも続いており、個人消費に足踏みが見られます。また、不安定な国際情勢も継続しており、しばらくは先行き不透明な状況が続くものと思われます。

このような環境の中当社グループは、DX化の推進による店舗オペレーション改善をはじめ、販売管理システムの改修による情報共有体制の再構築を進め、コストの最適化による業況の改善を進めてまいりました。これらの取組みによる既存店の安定運営に加え、新たにインバウンド向けの業態を開発し、9月にKobe beef「エンペラーステーキ」業態を出店し、現在、順調に売上を伸ばしております、今後の柱に育てて行く計画です。また、他社とのコラボレーションによる商品開発により、「俺の生きる道 焼きそば本舗」を立上げ、ECサイトをはじめVR販売にも着手しており、今後の売上増額につなげる計画です。この他新たに、「己巳 つちのとみ」ブランドと業務提携を行っており、新たな商品を開発中であります。

その他、2025年12月1日付で、有限会社セイコーポレーションの発行済株式の全てを取得し、連結子会社化することを決議いたしました。セイコーポレーションは、宮城県2店舗、福島県1店舗の焼肉業態を展開する会社です。今後は、グループとしての経営管理体制を整備しながら、早期のシナジー創出を目指してまいります。

以上により、2026年11月期の通期連結業績予想は、売上高5,570百万円、営業利益425百万円、経常利益406百万円、親会社株主に帰属する当期純利益406百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業はほぼ国内に限られ、また利害関係者の多くも国内帰属の者が大半を占める状況であるため、期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮した場合、当面は日本基準による財務諸表の作成が適切であると考えております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,814,136	2,055,763
売掛金	146,128	151,808
原材料及び貯蔵品	77,615	119,433
前払費用	84,449	81,647
未収入金	31,789	20,075
その他	9,168	10,502
流動資産合計	2,163,287	2,439,230
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,552,230	2,508,874
減価償却累計額	△2,422,053	△2,313,451
建物（純額）	130,177	195,423
構築物	40,799	36,504
減価償却累計額	△38,597	△34,602
構築物（純額）	2,201	1,901
車両運搬具	18,343	17,583
減価償却累計額	△16,000	△15,807
車両運搬具（純額）	2,342	1,775
工具、器具及び備品	217,664	262,927
減価償却累計額	△161,573	△172,966
工具、器具及び備品（純額）	56,091	89,960
リース資産	69,198	47,567
減価償却累計額	△47,222	△30,354
リース資産（純額）	21,975	17,212
有形固定資産合計	212,789	306,274
無形固定資産		
電話加入権	393	393
商標権	—	199
ソフトウェア	980	1,528
無形固定資産合計	1,374	2,121
投資その他の資産		
投資有価証券	147,923	169,019
出資金	5,040	5,040
長期貸付金	23,662	19,391
長期前払費用	928	11,470
繰延税金資産	75,785	112,805
敷金及び保証金	370,409	377,129
長期預金	17,500	21,500
投資その他の資産合計	641,250	716,356
固定資産合計	855,414	1,024,753
繰延資産	—	18,776
資産合計	3,018,702	3,482,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	132,791	141,432
短期借入金	1,500,000	1,400,000
1年内償還予定の社債	14,000	14,000
1年内返済予定の長期借入金	6,612	6,612
未払金	201,863	221,799
未払費用	42,120	53,191
未払法人税等	10,903	7,414
未払消費税等	41,082	27,350
預り金	38,358	60,454
賞与引当金	41,545	15,142
店舗閉鎖損失引当金	10,802	11,722
資産除去債務	22,627	8,617
その他	11,534	27,012
<b>流動負債合計</b>	<b>2,074,243</b>	<b>1,994,751</b>
<b>固定負債</b>		
社債	23,000	16,000
長期借入金	91,318	86,910
資産除去債務	296,293	295,116
その他	16,450	13,041
<b>固定負債合計</b>	<b>427,062</b>	<b>411,068</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,501,306</b>	<b>2,405,820</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	100,000	100,000
新株式申込証拠金	65,100	—
資本剰余金	—	419,737
利益剰余金	256,505	437,431
自己株式	△192	△192
<b>株主資本合計</b>	<b>421,413</b>	<b>956,976</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	53,097	73,952
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>53,097</b>	<b>73,952</b>
<b>新株予約権</b>	<b>—</b>	<b>450</b>
非支配株主持分	42,884	45,560
<b>純資産合計</b>	<b>517,395</b>	<b>1,076,939</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,018,702</b>	<b>3,482,759</b>

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)
売上高	4,770,191	3,220,077
売上原価	1,269,423	821,940
売上総利益	3,500,767	2,398,137
販売費及び一般管理費	3,301,090	2,248,863
営業利益	199,677	149,273
営業外収益		
受取利息	1,120	1,510
受取配当金	4,541	3,731
投資有価証券売却益	—	17,243
その他	5,552	6,421
営業外収益合計	11,214	28,906
営業外費用		
支払利息	17,142	12,862
支払手数料	11,897	2,000
その他	1,351	4,062
営業外費用合計	30,390	18,925
経常利益	180,500	159,255
特別利益		
段階取得に係る差益	9,000	—
負ののれん発生益	13,657	—
固定資産売却益	212	176
特別利益合計	22,869	176
特別損失		
固定資産除却損	159	892
減損損失	19,396	4,486
店舗閉鎖損失	26,860	2,914
店舗閉鎖損失引当金繰入額	10,867	10,567
特別損失合計	57,283	18,860
税金等調整前当期純利益	146,087	140,571
法人税、住民税及び事業税	10,203	7,429
法人税等調整額	△43,209	△50,459
法人税等合計	△33,005	△43,030
当期純利益	179,093	183,601
非支配株主に帰属する当期純利益	3,780	2,675
親会社株主に帰属する当期純利益	175,313	180,926

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)
当期純利益	179,093	183,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,378	20,854
その他の包括利益合計	4,378	20,854
包括利益	183,471	204,456
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	179,691	201,780
非支配株主に係る包括利益	3,780	2,675

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	新株式申込証拠金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	—	81,192	△192	180,999
当期変動額					
新株の発行		65,100			65,100
親会社株主に帰属する当期純利益			175,313		175,313
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	65,100	175,313	—	240,413
当期末残高	100,000	65,100	256,505	△192	421,413

	その他の包括利益累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	48,719	48,719	—	229,719
当期変動額				
新株の発行				65,100
親会社株主に帰属する当期純利益				175,313
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,378	4,378	42,884	47,263
当期変動額合計	4,378	4,378	42,884	287,676
当期末残高	53,097	53,097	42,884	517,395

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	65,100	—	256,505	△192	421,413
当期変動額						
新株の発行	209,868	△65,100	209,868			354,637
減資	△209,868		209,868			—
親会社株主に帰属する当期純利益				180,926		180,926
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	△65,100	419,737	180,926	—	535,563
当期末残高	100,000	—	419,737	437,431	△192	956,976

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	53,097	53,097	—	42,884	517,395
当期変動額					
新株の発行					354,637
減資					—
親会社株主に帰属する当期純利益					180,926
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	20,854	20,854	450	2,676	23,980
当期変動額合計	20,854	20,854	450	2,676	559,544
当期末残高	73,952	73,952	450	45,560	1,076,939

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	146,087	140,571
減価償却費	48,375	44,267
減損損失	19,396	4,486
賞与引当金の増減額（△は減少）	14,379	△26,402
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	8,623	919
固定資産売却損益（△は益）	△212	△176
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△17,243
固定資産除却損	159	892
株主優待引当金の増減額（△は減少）	—	21,002
受取利息及び受取配当金	△5,661	△5,241
支払利息	17,142	12,862
段階取得に係る差益	△9,000	—
負ののれん発生益	△13,657	—
売上債権の増減額（△は増加）	△21,617	△5,679
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,559	△41,818
前払費用の増減額（△は増加）	925	△6,954
その他の資産の増減額（△は増加）	14,612	2,573
仕入債務の増減額（△は減少）	12,645	8,641
未払金の増減額（△は減少）	△4,391	△13,745
未払費用の増減額（△は減少）	3,347	11,217
未払又は未収消費税等の増減額（△は減少）	△40,754	△13,732
預り金の増減額（△は減少）	2,563	22,096
その他	25,600	8,224
<b>小計</b>	<b>215,004</b>	<b>146,761</b>
利息及び配当金の受取額	5,271	4,663
利息の支払額	△19,164	△3,252
法人税等の還付額	1,238	737
法人税等の支払額	△9,264	△11,591
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>193,085</b>	<b>137,317</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△246,000	△304,000
定期預金の払戻による収入	120,000	420,000
有形固定資産の取得による支出	△68,681	△99,762
有形固定資産の売却による収入	212	176
無形固定資産の取得による支出	△1,070	△932
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	30,262
敷金及び保証金の差入による支出	△12,957	△16,976
敷金及び保証金の回収による収入	24,837	15,134
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	168,241	—
資産除去債務の履行による支出	△18,540	△23,217
その他	—	△10,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△33,958</b>	<b>10,684</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,500,000	—
短期借入金の返済による支出	△1,500,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△4,245	△4,408
社債の償還による支出	△14,000	△7,000
新株式申込証拠金の払込みによる収入	65,100	—
株式の発行による収入	—	329,910
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,193	△4,668
その他	4,387	△219
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>47,048</b>	<b>213,614</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	206,175	361,616
現金及び現金同等物の期首残高	837,942	1,044,118
現金及び現金同等物の期末残高	1,044,118	1,405,734

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、国内において主に和風ダイニングレストランを中心とした飲食店舗の多店舗展開を行っており、地域的には東京都から宮城県にかけての1都9県(茨城県・栃木県・群馬県・東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・福島県・宮城県・山形県)に出店しております。従いまして、当社のセグメントは出店地域を基盤とした地域別のセグメントから構成されており、「北関東エリア」、「首都圏エリア」、「東北エリア」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの構成は次のとおりであります。「北関東エリア」は茨城県、栃木県及び群馬県で構成しており期末営業店舗数は38店舗であり、「首都圏エリア」は東京都、埼玉県及び千葉県、並びに神奈川県で構成しており期末営業店舗数は31店舗であり、「東北エリア」は福島県、山形県及び宮城県で構成しており期末営業店舗数は12店舗であります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	北関東 エリア	首都圏 エリア	東北 エリア				
売上高							
外部顧客への売上高	2,156,235	1,809,588	804,366	—	4,770,191	—	4,770,191
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,156,235	1,809,588	804,366	—	4,770,191	—	4,770,191
セグメント利益又は セグメント損失(△)	247,033	229,235	39,502	—	515,771	△316,093	199,677
セグメント資産	384,088	306,730	139,496	—	830,315	2,188,386	3,018,702
その他の項目							
減価償却費	20,407	12,931	5,464	—	38,803	9,572	48,375
減損損失	5,678	—	13,718	—	19,396	—	19,396
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	40,275	20,833	6,837	—	67,946	28,632	96,578

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

- 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△316,093千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び、各報告セグメントに配分していない未実現利益消去等であります。  
全社費用は主に販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
- 4 減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、それぞれ長期前払費用の償却額、減損損失及び増加額が含まれております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	北関東 エリア	首都圏 エリア	東北 エリア				
売上高							
外部顧客への売上高	1,502,460	1,245,254	472,362	—	3,220,077	—	3,220,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,502,460	1,245,254	472,362	—	3,220,077	—	3,220,077
セグメント利益又は セグメント損失(△)	218,957	135,850	52,140	△5,481	401,466	△252,193	149,273
セグメント資産	381,373	390,480	114,461	37,133	923,449	2,559,310	3,482,759
その他の項目							
減価償却費	16,623	15,886	2,295	86	34,891	9,375	44,267
減損損失	1,081	1,412	1,992	—	4,486	—	4,486
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,135	79,445	5,819	32,985	142,384	7,912	150,296

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

- 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△252,193千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び、各報告セグメントに配分していない未実現利益消去等であります。  
全社費用は主に販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
- 4 減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、それぞれ長期前払費用の償却額、減損損失及び増加額が含まれております。

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)

該当事項はありません。

## (1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)
1 株当たり純資産額	72.21円	148.77円
1 株当たり当期純利益	30.92円	29.08円

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年11月30日)
1 株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	175,313	180,926
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	175,313	180,926
普通株式の期中平均株式数(株)	5,669,561	6,220,024

## (重要な後発事象)

## (株式取得による子会社化)

当社は、2025年11月26日開催の取締役会において、有限会社セイコーポレーションの発行済株式の全てを取得し子会社化することについて決議し、2025年12月1日付で株式譲渡契約を締結しております。

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称： 有限会社セイコーポレーション

事業の内容： 焼肉店の経営

## ② 企業結合を行った主な理由

有限会社セイコーポレーションは、宮城県仙台市に2店舗、福島県郡山市に1店舗の焼肉店を展開しており2003年8月創業の会社です。駅前と郊外に店舗を構え、仙台牛をはじめ宮城県産を中心に厳選された食材を炭火で味わう焼肉店です。

今般の株式取得により、当社が店舗展開する1都9県における新たな業態構成により、食事需要への強化と郊外型店舗のリモデル等、今後の収益力の向上や競争力の強化に資するものと判断いたしました。

## ③ 企業結合日： 2025年12月1日

## ④ 企業結合の法的形式： 現金を対価とする株式取得

## ⑤ 結合後企業の名称： 変更有りません

## ⑥ 取得した議決権比率： 100%

## ⑦ 取得企業を決定するに至った根拠： 当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです

## (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 115,000千円

取得原価 115,000千円

## (3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等17,500千円

## (4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません

## (5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません

## (6) 支払資金の調達及び支払方法

自己資金により充当